

「尾肝要道路」の整備が進んでいます！

道路建設課

震災復興のリーディングプロジェクトとして、国がかつてないスピードで事業推進している「復興道路」の一部である三陸沿岸道路「尾肝要道路」の整備が進んでいます。

「尾肝要道路」は、平成18年度に事業化されましたが、平成23年11月21日には、路線延長の6割を占める長大な「尾肝要トンネル（延長2,736m）」の本格的な掘削着工を契機に「復興道路着工式」を開催し、それから約15ヶ月という驚異的な早さでトンネルが貫通しました。

平成25年2月10日には、トンネル貫通を祝した式典が盛大に開催（表紙写真）されるなど、平成25年度の供用開始に向けて大きく前進しています。

「尾肝要道路」事業概要

事業区間 下閉伊郡田野畑村田野畑 ～ 田野畑村巢合

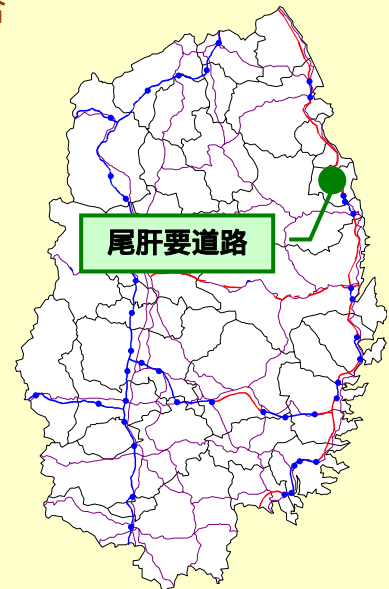
事業延長 4.5 km

うち尾肝要トンネル延長 約 2.7 km

計画幅員 W = 12.0m（自動車専用道路）

事業主体 国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所

概要 国道45号の交通の難所である、急勾配・急カーブが連続する閉伊坂峠のあい路解消を目的としたものであり、交通の円滑化はもとより、県北沿岸部の都市間所要時間の短縮による交流連携強化が図られ、地域間交流の活性化に大きく寄与するものと期待されています。



トンネル掘削の発生土の有効活用！

事業主体である三陸国道事務所は、震災の復興支援の一環として、トンネル掘削により発生した残土約16,000m³を、津波で被災を受けた「田野畑村サケふ化場」の復旧工事（嵩上げ）に提供するなど、有効活用しています。



サケふ化場予定地（田野畑村明戸地内）

「復興道路」の詳細については、東北地方整備局ホームページをご覧ください

<http://www.thr.mlit.go.jp/road/fukkou/index.html>

「尾肝要道路」の最新情報については、三陸国道事務所ホームページをご覧ください

http://www.thr.mlit.go.jp/sanriku/01_topics/fukkou/okanyoudouro.html